

MUSIC / ART / MINATOMACHI

アッセンブリッジ・ナゴヤ 2017 今秋開催!!

今年も、港まちを舞台に、音楽とアートがあふれます。



MUSIC

名古屋フィルハーモニー交響楽団メンバー、愛知室内オーケストラ、
アンナ=マグダレーナ・コーキッツ、飯野明日香、牛島安希子、
江頭摩耶、岡崎美奈江、海藻姉妹、杵屋六春、クリストフ・コンツ、
クリヤ・マコト、西尾 洋、野田清隆、藤井香織、古川はるな、山中惇史、
吉田次郎、渡辺美穂 ほか

ART

一柳 慧、L PACK.、豊嶋康子、野村 仁、法貴信也、山城大督 ほか

アッセンブリッジ・ナゴヤ 2017

2017.10.14(土) - 12.10(日)

●会期中の木曜、金曜、土曜、日曜開催 ●パスポート発売予定(一部有料公演あり)

会場 | 名古屋港～築地口エリア一帯

詳細は随時、ウェブサイトなどで発表します。

www.assemblebridge.nagoya

アッセンブリッジ・ナゴヤ 2017



アッセンブリッジ・ナゴヤは、2016年よりスタートし、

名古屋の港まちを舞台にしたクラシック音楽と現代美術のフェスティバルです。

[アッセンブリッジ assemble]とは、「集める」「組み立てる」などの意味をもつ[アッセンブル assemble]と、

[ブリッジ bridge]を組み合わせた造語です。音楽やアートが架け橋となり、

まちと人が出会い、つながりが生まれ、新たな文化が育まれて行くことを目指しています。

コンサートホールや美術館ではなく、いつものまちが会場となり、

名古屋の港まちの日常に音楽やアートが溶け込み、創造性溢れる場所から風景が動き出していきます。



アッセンブリッジ・ナゴヤ 2016の様子 写真 | 今井正由己、怡土鉄夫

MUSIC

コンサート・ライブパフォーマンス

「音楽に誘われ、港まちに集う人々」

「クラシック音楽」は日本の土壌ではどう育まれてきたのでしょうか？クラシック音楽の目覚めのルネサンス期の音楽から、「現代音楽」まで、期間中、一度のコンサートでは出会えない多ジャンルの音楽コンサート(ジャズ、キッズプログラム、まちなかコンサートなど多数)を企画します。目当てのコンサートをホールで聴く、という従来のスタイルでは出会えない音楽空間の中で、「知らないものと出会う喜び」「今ここで生きていること」を強く感じることでしょう。時間芸術でもある音楽を通して、奏者も含めた会場のすべての人とそんなひと時を味わう体験にご期待ください。

ART

現代美術展

「パノラマ庭園 -タイム・シーケンス-」

港まちエリアをひとつの「庭」に見立て、作庭するようにまちにアーティストや作品が入り込んでいきます。今年、日本を代表する作曲家・柳慧が1976年に発表したピアノ曲《タイム・シーケンス》に着想を得つつ、時間の流れと土地や場所の関係や生成変化に焦点をあて、時系列を意味する「タイム・シーケンス」という副題を与えました。「シーケンス」はさまざまなシーンの連続を意味する言葉で、映画や建築などでもよく用いられます。アート作品を通じて港まちのさまざまなシーンが連続され文化的な生態が育ち、まちの風景を動かしていくことを目指します。今年も名古屋、港まちで繰り上げられる刺激的な時空間をご期待ください。

その他、継続的プロジェクトも開催

期間限定のフェスティバルに留まらず、港まちを舞台に継続的なプロジェクトを実施し、多様な関係性を築き、「場」を育てていきます。

● イベント・ワークショップ

空き家をリノベーションした「旧・潮寿司」を中心に、定期的なイベント、ワークショップなどを開催。

● レクチャーシリーズ「地域美学スタディ」

展示会を読み解くためのトークシリーズ。

● アウトリーチプロジェクト

近隣大学と連携し、港まちの日常空間での継続的なミニコンサートや、地域の学校などと連携した連続性の高いアウトリーチプロジェクトを実施します。

港まちへのアクセス

●名古屋駅から約25分
市営地下鉄東山線「栄」駅乗り換え。
名港線金山方面「名古屋港」行き、
「築地口」駅、「名古屋港」駅(終点)下車。

●金山駅から約10分
市営地下鉄名港線「名古屋港」行き、
「築地口」駅、「名古屋港」駅(終点)下車。



写真 | 今井正由己

●主催
アッセンブリッジ・ナゴヤ 実行委員会
構成団体 |

名古屋市、港まちづくり協議会、名古屋港管理組合、
公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団、
公益財団法人名古屋市文化振興事業団

●企画体制
ディレクター/アートプログラムディレクター |
服部浩之、青田真也、吉田有里
音楽プログラムディレクター | 岩田彩子、岩田珠美
アーキテクト | 米澤 隆
デザイン | 中西要介、満田尚子
ウェブデザイン | 石垣嘉洋



平成29年度
文化庁文化芸術創造活用
プラットフォーム形成事業